

価値創造ストーリー

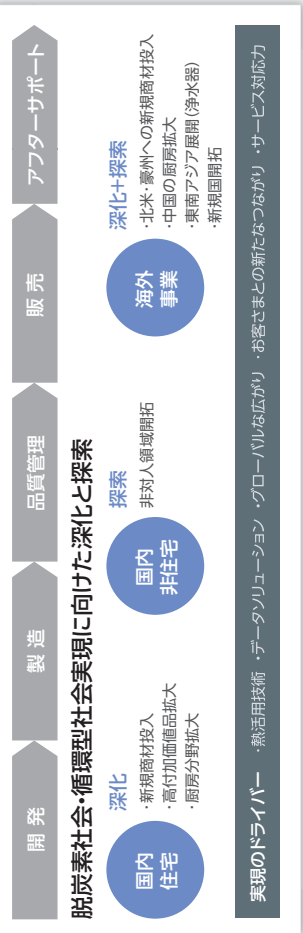


外部環境	世界的なCO ₂ 削減要請の加速
循環型社会の拡大	世界人口の増加
日本の超高齢社会進展と人手不足	水リスクの顕在化
原材料の調達リスク増大 (サプライチェーンマネジメントの要請)	個人の価値観多様化

Input 価値創造の源泉

- 自然資本**
 - エネルギー投入量：147,485GJ(単体)
 - 原材料投入量：28,703t (うち金属材料：28,131t)(単体)
- 事業を支える貴重な資源**
- 人的資本**
 - 従業員：6,280名(グループ)
 - 海外人員比率：43%
- 事業を支える多様な人材**
- 知的資本**
 - 機械制御・熱交換・流体制御技術
 - 研究開発人員：481名(グループ)
- これまでに培ったコア技術**
- 社会関係資本**
 - 展開国：17の国と地域
 - お客さま(ユーザー)とのつながり：457万件(国内グループ)
 - サービスネットワーク
- 製造資本**
 - 製造拠点：国内7社・海外6社
 - プレス、ダイカスト、樹脂成型、溶接、造幣技術他
- グローバル展開する生産技術**
- 財務資本**
 - 純資産：126,667百万円(グループ)
 - 自己資本比率：58.7%(グループ)
- 事業を支える財務基盤**

Process 事業活動



ガバナンス/戦略

取締役会

ERM(統合型リスク管理)

重要リスク管理

内部統制強化

財務戦略

資本収益性向上

Mission 新しい幸せを、わかすこと。

Outcome 世界の人々や社会に提供する価値

豊かな暮らしと地球への貢献を両立できる社会	
サステナビリティ	ウェルビーイング
● 人と地球の適切な関係	● お湯と食のプラスの価値
ケア	● 多様性と人への寄り添い

Output 事業活動の結果(2030年ありたい姿)

経済目標	売上	3,000 億円以上
	ROE	8%以上
ESG目標	製品CO ₂ ※	-30% (国内グループ)
	事業CO ₂ ※	-50% (国内グループ)
	製品リサイクル	30万台 (国内グループ)

2030年 Vision
「なくてはならない」を、固けつづけるために。
「なくてはならない」を、新しくつくるために。

Materiality 重要課題

事業継続における重点課題	資本強化における重点課題
つながりを起点とした顧客価値最大化	カーボニュートラル・資源循環促進による自然資本開発
カーボニュートラル/社会課題対応 (国内住宅・国内非住宅・海外)	事業を支える人的資本開発
	DX等による製造資本開発

※2018年度比、CO₂削減量

● キャッシュフロー・アロケーション

● 資本収益性向上

● 内部統制強化

ERM(統合型リスク管理)

重要リスク管理

取締役会

ガバナンス/戦略